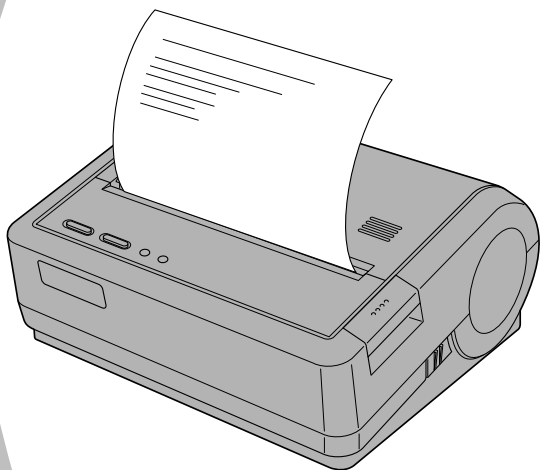


MOBILE PRINTER ChatPrint

モバイルプリンター
「チャップリン」CT200U/CT200P
取扱説明書



はじめに

このたびはモバイルプリンター「チャップリン」CT200U/CT200Pをお買い上げいただきありがとうございます。

本製品は日本語Windows 98/98SE/Me/2000/XPが動作しているパソコンに使用できる機動性にすぐれた超小型、軽量プリンターです。

本書は「チャップリン」CT200U/CT200Pの使い方を説明しています。ご使用前に必ずお読みの上、正しくご使用下さい。

※ 本製品のプリント用紙は「感熱紙」ですので、長期間の保存には不向きです。大切なプリントアウトはPPC(普通紙)コピーなどで複写することをおすすめします。プリント用紙の、変色、退色によって生じた損害、逸失利益などにつきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく、クラスB情報技術装置です。
- この製品は外国為替法より、外国貿易管理法に規定された、戦略物資等、輸出規制品には該当しません。
- この製品は日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 商品の見直し、改良のため、仕様、価格、デザインその他を予告なく変更することがあります。
- 本書の内容は、予告なしに変更することがあります、ご了承ください。
- 本書の記載には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどを気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

MS、Microsoft®とそのロゴは米マイクロソフト社の登録商標です。

Windows 98/98SE/Me/2000/XPは米マイクロソフト社の登録商標です。

目次

はじめに

安全上のご注意…必ずお守りください	2
ACアダプタについて	3
リチウムイオンバッテリー(別売)の取り扱いについて	3
その他	4
プリント用紙について	5

表記について

プリンタの準備	7
●プリント用紙をセットする	7
●ACアダプタを使う	9
●リチウムイオンバッテリー(別売)を取り付ける	9
●リチウムイオンバッテリー(別売)の外し方	10
●リチウムイオンバッテリー(別売)に充電する	11
●電源を入れる	14
●テスト印刷する	14
●HEXダンプモードで印刷する	15
●プリンタの機能設定	15

デバイスドライバのインストール(Windows 2000/XP)

●USBポートドライバのインストール(USB接続)	17
●通信ポートの設定(シリアルポート接続)	18
●プリンタドライバのインストール(Windows 2000/XP)	19

デバイスドライバのインストール(Windows 98/98SE/Me)

●USBポートドライバのインストール(USB接続)	29
●プリンタドライバのインストール(USB接続)	35
●通信ポートの設定(シリアルポート接続)	41
●プリンタドライバのインストール(シリアル/パラレル接続)	42

プリンタドライバのアンインストール(Windows共通)

印刷するには	51
●パソコンからの印刷の準備	51
●携帯電話からの印刷の準備	54
●用紙について	56
●印刷の設定	58

お手入れについて

●外装が汚れた場合	67
-----------	----



主な仕様

アフターサービスについて


安全上のご注意…必ずお守りください


お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。ご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。


- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。

 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

 △表示は気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 ⊘表示はしてはいけない「禁止」内容です。

 ⊕表示は必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 警告

ACアダプタについて

- ⊘ 専用ACアダプタ(AS8733)以外のACアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災、感電の原因となります。
- ⊘ ACアダプタは、指定された以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災、感電の原因となります。
- ⊘ ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災、感電の原因となります。








リチウムイオンバッテリー(別売)の取り扱いについて

- ⊘ リチウムイオンバッテリー(別売)は次のような取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の原因となりますので、必ずお守りください。
 - (1) 火の中に投入したり、加熱しないでください。
 - (2) 直接ハンダ付けしないでください。
 - (3) ⊕ と ⊖ を逆にして使用しないでください
 - (4) ⊕ と ⊖ を針金などの金属でショートさせないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しないでください
 - (5) 分解したり、改造しないでください。また、傷つけたり、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - (6) リチウムイオンバッテリーの充電は本機または別売の専用充電器にセットして行なってください。
 - (7) 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。
 - (8) リチウムイオンバッテリーは、本機以外に使用しないでください。
 - (9) リチウムイオンバッテリーの液が目に入ったときは、失明の恐れがあるので、こすらずに、すぐ水道水などきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
 - (10) リチウムイオンバッテリーの液が皮膚や衣服に付着した場合は、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。

⚠ 警告

- (11) リチウムイオンバッテリーを誤って飲み込むことのないように、本体およびリチウムイオンバッテリーを乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- (12) リチウムイオンバッテリーが漏液したり、変色・変形、その他、今までと異なることに気がついた時は使用しないでください。

その他

-  本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり、火災、感電の原因となります。
-  めれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災、感電の原因となります。
-  本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲み物をこぼしたり、殺虫剤などのスプレーを吹きかけたりしないでください。故障や火災、感電の原因となります。
-  水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、電池を取り出し、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、故障や火災、感電の原因となります。
-  本機を分解、改造しないでください。故障や火災、感電の原因となります。
-  本機や同梱されている付属品などが入っていた袋は、お子様がかぶらないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。
-  本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因になることがあります。

⚠ 注意

プリント用紙について

- (1) このプリント用紙は感熱紙を使用した白黒印刷専用紙です。
- (2) 感熱紙ですので長期保存には不向きです。
- (3) 大切なプリントアウトは、PPC(普通紙)コピーなどで・複写することをおすすめします。
- (4) 開封後はなるべく早くお使いください。
- (5) 感熱紙は70℃近くから発色しますので、直射日光など強い光をあてると変色します。
- (6) 塩化ビニール製品と密着させないでください。密着させると退色します。
- (7) ジアゾ(青焼き)コピー紙とは密着させないでください。複写直後のジアゾ(青焼き)コピー紙と密着させると退色します。
- (8) 朱肉およびスタンプインクなどで捺印しないでください。
- (9) アルコール類や有機溶剤などの薬品に接触すると変色します。
- (10) 紙面をツメや堅い金属などでこすらないでください。摩擦熱で発色することがあります。
- (11) 40℃以上60%以上の高温・多湿の場所で保管しないでください。
- (12) 炎天下の自動車内などで保管しないでください。
- (13) ご使用後は必ずパッケージに入れ保管してください。

表記について

本書では、製品名を次のように表記しています。

表 記	製品名
Windows 2000/XP	Microsoft Windows® 2000 Professional Microsoft Windows® XP Home Edition Microsoft Windows® XP Professional
Windows 98/98SE/Me	Microsoft Windows® 98 Microsoft Windows® 98 Second Edition Microsoft Windows® Millennium Edition

本機は日本語版OS専用です。

※本取扱説明書に記載のコントロールパネル等の画面は使用OSにより若干異なる場合があります。

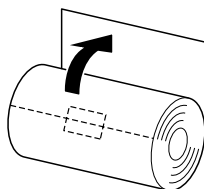
プリンタの準備

ここでは、プリンタのセットアップについて説明します。

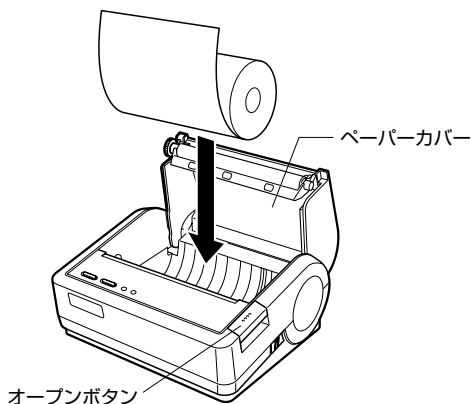
●プリント用紙をセットする

本機は印刷にプリント用紙を使用します。プリント用紙のセット手順は以下の通りです。

- 1 電源をOFFにします。
POWERランプが消えていることを確認してください。
- 2 プリント用紙を用意します。
プリント用紙を止めているテープをはがしてください。



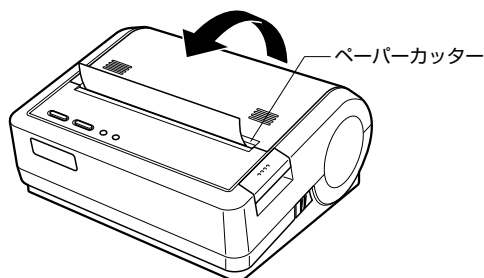
- 3 オープンボタンを押してペーパーカバーを開けます。
プリント用紙を図の向きにセットします。



プリント用紙の向きにご注意ください。紙の表裏を反対にセットすると印字できません。

- 4 プリント用紙の先端がプリンタの外に1cmほど出るようにして、ペーパーカバー上面の両端を押込んでカバーを閉じます。

⚠ 注意 ペーパーカッターの刃先で手を切らないように注意してください。



- ・ 電源がONの状態(POWERランプ点灯)でFEEDボタンを押し続けてください。押し続けている間プリント用紙が排紙されます。FEEDボタンを離すか、プリント用紙が無くなると排紙は停止します。
- ・ プリント用紙の残りが少なくなると、用紙の片側に赤い線が表れます。赤い線が表れたら、新しいプリント用紙に交換してください。

⚠ 注意

- ・ プリント用紙を手でひっぱらないでください。故障の原因になります。
- ・ CT100/CT100N用のプリント用紙(CTC100,CTR156,CTS30)は使用できません。

●ACアダプタを使う

本機をACアダプタで使用する手順は、以下の通りです。

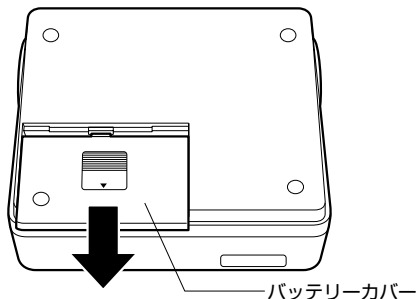
- 1 電源をOFFにします。
POWERランプが消えていることを確認します。
- 2 ACアダプタ本体を家庭用コンセントに接続します。
- 3 ACアダプタのプラグを本体のACアダプタ差し込み口にしっかりと差し込みます。
- 4 電源スイッチをONにします。

●リチウムイオンバッテリー(別売)を取り付ける

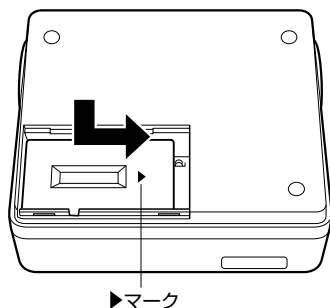
本機は、リチウムイオンバッテリー(別売)を使用すると、バッテリー駆動で印刷を行えます。

バッテリーを取り付ける手順は以下の通りです。

- 1 プリンタの電源をOFFにします。POWERランプが消えていることを確認します。
- 2 本体底面にあるバッテリーカバーを矢印の方向へスライドさせて取り外します。



- 3 リチウムイオンバッテリーを▶マークが右に来るように、バッテリーケースの左側の方に置き、右側へカチッと音がするまでスライドさせてセットします。



- 4 2と逆の手順でバッテリーカバーを取り付けます。

●リチウムイオンバッテリー(別売)の外し方

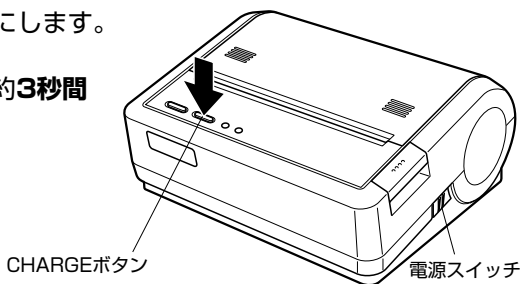
- 1 プリンタの電源をOFFにします。
POWERランプが消えていることを確認します。
- 2 本体底面にあるバッテリーカバーを外し、リチウムイオンバッテリー(別売)を左側へスライドさせます。
リチウムイオンバッテリーが下に落ちないように、手で抑えながらプリンタを裏返し、リチウムイオンバッテリーを手のひらの上に落として取ります。
- 3 バッテリーカバーを取り付けます。

●リチウムイオンバッテリー(別売)に充電する

本機はACアダプタ、リチウムイオンバッテリー(別売)の2種類の電源で動作する「2Way電源方式」です。お使いの状況に合わせて電源を使い分けてください。

- 1 電源をOFFにします。
POWERランプが消えていることを確認します。
リチウムイオンバッテリーが本体にセットされていることを確認します。
- 2 ACアダプタを家庭用コンセントに接続します。
- 3 ACアダプタのプラグを本体のACアダプタ差し込み口にしっかりと差し込みます。
- 4 電源スイッチをONにします。

- 5 CHARGEボタンを約**3秒間**押しします。



充電を開始すると、POWERランプとERROR/RECEIVEランプが交互に点滅します。

- 6 充電が完了すると印字待機状態(POWERランプが点灯、ERROR/RECEIVEランプが消灯)になります。
電源スイッチをOFFにして、ACアダプタを外します。









- ・充電中は本機は印刷を行えません。
- ・リチウムイオンバッテリーは、別売の専用充電器(BC8411)でも充電できます。

⚠ 注意

- ・市販の充電電池は使用できません。必ず専用リチウムイオンバッテリー(別売)をお使いください。
- ・お買い上げ後、初めての使用や、長期間使用しなかった場合は、必ず充電してからお使いください。
- ・リチウムイオンバッテリーは2~3回の充放電により性能をフルに引き出すことができます。
- ・リチウムイオンバッテリーは使用せずに放置しておいた場合でも自己放電し、消耗します。
- ・リチウムイオンバッテリーの保存状態によっては、充電が開始されないことや、軽い振動などで充電が止まる場合があります。そのときは、充電電池やACアダプタのプラグの抜き差しを行なってください。
- ・充電が開始したら、ぐらつかない安定した場所へ静かに置き、充電を完了させてください。
- ・充電する際は必ず本体の電源をOFFにしてください。

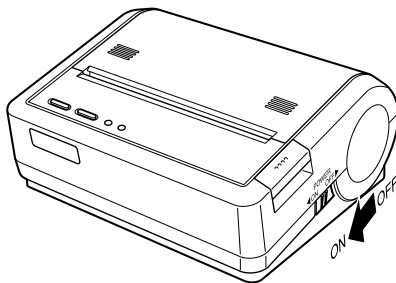
- ・ POWERランプ・RECEIVEランプは、点灯や点滅することで、本体の状態を表示します。

電源 スイッチ	本体の状態	ランプ表示	<input type="checkbox"/> 0.1秒点灯 <input checked="" type="checkbox"/> 0.1秒消灯
ON	通常 (印字可能)	POWER ERROR/RECEIVE	 
	IrDA受信 (印字可能)	POWER ERROR/RECEIVE	 
	電圧異常 ローバッテリー	POWER ERROR/RECEIVE	 
	温度エラー	POWER ERROR/RECEIVE	 
	用紙切れ ペーパーカバー オープン	POWER ERROR/RECEIVE	 
	充電中 (充電終了後に通常に復帰)	POWER ERROR/RECEIVE	 
	テスト印刷	POWER ERROR/RECEIVE	 
	HEXダンプ印刷	POWER ERROR/RECEIVE	 
	機能設定モード	POWER ERROR/RECEIVE	 
OFF	電源オフ	POWER ERROR/RECEIVE	 

- ・ 充電に要する時間は、使用環境によって異なります。
常温(20℃)の条件では約2時間となります。
- ・ フル充電時は、感熱紙60m以上を印字できます。(印字率30%)

●電源を入れる

- 1 電源スイッチをスライドします。
POWERランプが点灯し、プリンタが動きます。



●テスト印刷する

本機には用紙のセットや、印刷ヘッドのよごれなどを確認するために、テスト印刷を行う機能があります。テスト印刷は、プリンタに内蔵しているテストパターンを印刷します。テスト印刷の手順は以下の通りです。

- 1 電源スイッチをOFFにして、FEEDボタンを押しながら電源スイッチをONにします。
- 2 テストパターンが印刷されます。



※ このテストパターンはサンプルです。
実際に印刷されるものとは、バージョン等が異なる場合があります。

- 3 文字のかすれや歪みを確認してください。

●HEXダンプモードで印刷する

本機にはコンピュータから入力したデータを直接確認するために、16進数と文字で印刷する機能があります。この機能は開発者の方向けの機能です。

HEXダンプ印刷の手順は以下の通りです。

- ① 電源スイッチをOFFにして、CHARGEボタンを押しながら電源スイッチをONにします。
- ② HEXダンプモードに入ります。この状態でパソコンから印刷すると、すべてHEXダンプで印刷されます。

HEXダンプモードを解除するには、一度電源をOFFにして、通常の方法で起動します。

●プリンタの機能設定

プリンタの各種機能を、操作ボタンにより設定できます。

プリンタの機能設定の手順は以下の通りです。

- ① 電源スイッチをOFFにして、FEEDボタンとCHARGEボタンを両方押しながら電源スイッチをONにします。
- ② 自動的に現在の設定項目の状態を印刷し、機能設定を行うかどうか確認するメッセージが印刷されます。
- ③ YES(FEEDボタン)、NO(CHARGEボタン)を押して選択します。

設定項目は以下の通りです。(下線は初期設定)

設定項目	設定内容
インターフェイス*1	パラレル、シリアル
文字セット*2	日本、アメリカ、ドイツ、イギリス、フランス、スペイン、イタリア、スウェーデン
フォントサイズ	24ドット、16ドット
PEバッファクリア	ON、OFF
ペーパータイプ	NORMAL PAPER、LABEL PAPER
ビット長*1	8ビット、7ビット
パリティ*1	NON、ODD、EVEN
フロー制御*1	RTS/CTS、Xon/Xoff
ボーレート*1	1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200bps

※1 CT200Pのみ設定を行えます。

※2 文字セットは“日本”にセットしてお使いください。

機能設定で設定した内容に合わせて、印刷を行うPCの通信設定(Windows2000/XP→16ページ、Windows98/98SE/Me→28ページ)を行ってください。

デバイスドライバのインストール(Windows 2000/XP)

パソコンから印刷できるようにするために、デバイスドライバをインストールしてください。

デバイスドライバは、当社ホームページからダウンロードしてください。

アドレス：<http://www.kingjim.co.jp/>

ドライバのダウンロード方法は、ホームページをご覧ください。

ここでは、Windows 2000/XPについて説明します。Windows 98/98SE/Meについては、28ページをご参照ください。

ここでは、Windows XPの画面を例に説明しますが、操作方法はWindows 2000の場合も同様です。

本機をUSB接続(CT200U)で使用する場合は、インストール開始前にあらかじめ空きポート(USBポート)の番号を確認してください。本機は、空きポート中の最も小さい番号のポートを使用します。

プリンタドライバをインストールする手順は以下の通りです。ご使用になる接続方法によって、以下のページへ進んでください。

- ・ **USB接続**

USBポートドライバのインストール(→17ページ)

- ・ **シリアルケーブル接続***

通信ポートの設定(→18ページ)

- ・ **パラレルケーブル接続***

プリンタドライバのインストール(→19ページ)

※シリアルケーブル・パラレルケーブルで接続する場合は、本機のインターフェイスを設定する必要があります。「プリンタの機能設定」(→15ページ)の手順にしたがって設定を行ってください。

●USBポートドライバのインストール(USB接続)

USB接続で本機(CT200U)を使用する場合は、USBポートドライバをインストールします。

シリアルポートまたはパラレルポートで接続する場合は、この手順は必要ありません。

USBポートドライバをインストールする手順は以下の通りです。

- 1 Windowsを起動し、パソコンと本機をUSBケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
プラグ&プレイでデバイスが認識され、自動的にUSBポートドライバがインストールされます。



USBポートドライバの確認方法

USBポートドライバが正しくインストールされたことを確認するには、「コントロールパネル」の「システム」で「デバイスマネージャー」を表示します。
デバイスのツリーから、「USBコントローラ」を選択し、「印刷サポート」が表示されることを確認します。

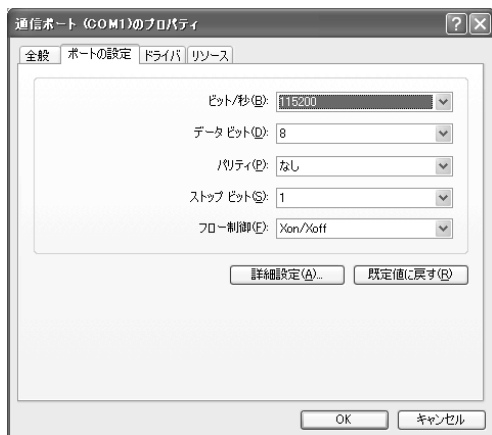
USBポートドライバのインストールが終了したら、プリンタドライバのインストール(→19ページ)へ進んでください。

●通信ポートの設定(シリアルポート接続)

シリアル接続で本機(CT200P)を使用する場合は、本機の通信条件に合わせて通信ポートの設定を行います。USBまたはパラレルで接続する場合は、設定の必要はありません。

通信ポートの設定の手順は以下の通りです。

- 1 「コントロールパネル」の「システム」で「デバイスマネージャー」を開き、デバイスのツリーから、「ポート(COMとLPT)」を選び、設定したいポートを右クリックして、「プロパティ」を選択します。「通信ポート COMのプロパティ」画面が表示されます。



CT200側の通信関連の初期設定は以下の通りです。この設定に合わせてポートを設定してください。

設定項目	設定内容
ビット/秒	115200bps
データビット	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	Xon/Xoff

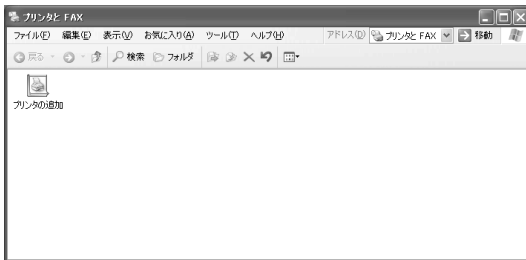
ポートの設定が終了したら、プリンタドライバのインストール(→19ページ)へ進んでください。

●プリンタドライバのインストール(Windows 2000/XP)

- 1 Windowsを起動し、パソコンとプリンタをケーブルで接続し、プリンタの電源を入れます。

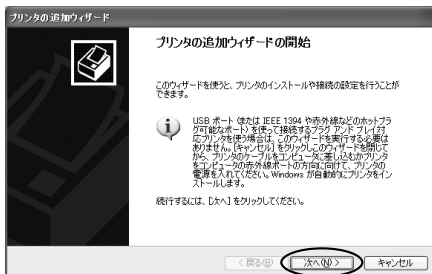
- ・本機はインストール時に指定したポートにケーブルを接続した場合のみ動作します。他のポートにケーブルを接続した場合は印刷は行なえません。
インストール時に接続したポートはメモすることをおすすめします。
- ・シリアル接続またはパラレル接続で本機を使用する場合は、本機のインターフェイスを設定する必要があります。「プリンタの機能設定」(→15ページ)の手順にしたがって設定を行ってください。

- 2 「コントロールパネル」から、「プリンタとFAX」(Windows 2000の場合は「プリンタ」)を開きます。



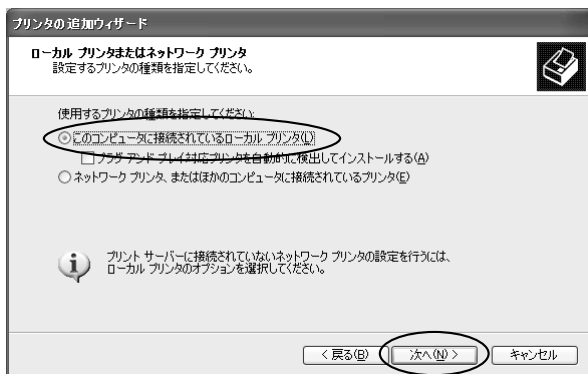
[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。

- 3 「プリンタの追加ウィザード」画面が表示されます。



[次へ]ボタンをクリックします。

4 設定するプリンタの種類を指定する画面が表示されます。

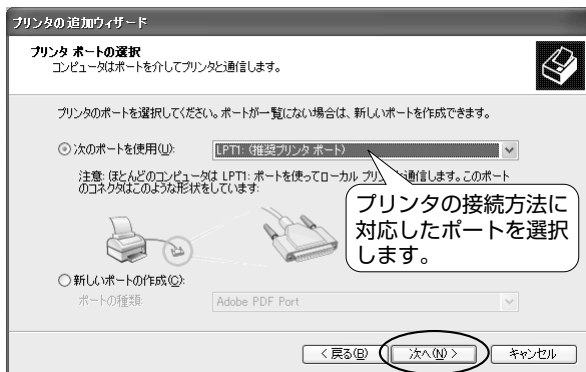


使用するプリンタの種類に「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



「プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする」の欄は選択しないでください。

5 「プリンタポートの選択画面が表示されます。」

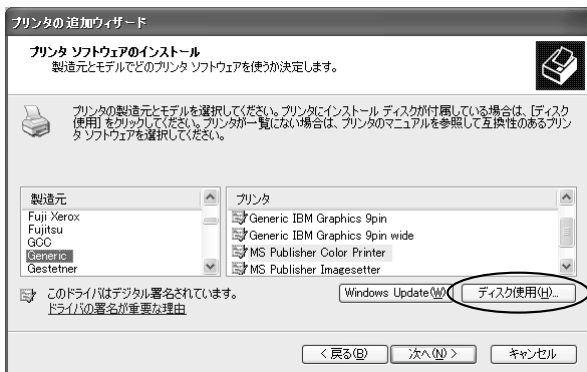


使用する接続方法によって、以下のようにポートを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

接続方法	選択するポート
USB	「USB001」など、USBポート(空いている最も小さいポート番号)を選択します。
パラレルケーブル	「LPT1:プリンタポート」を選択します。
シリアルケーブル※1	「COM1:通信ポート」を選択します。

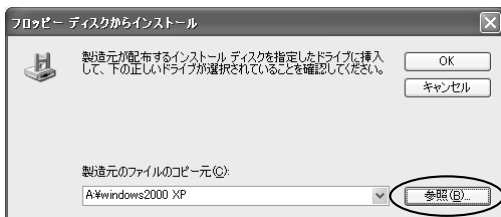
- ※1
- ・ COM1に他の機器を接続している場合は、COM2など、他のCOMポートを選択し、そのポートに接続します。
 - ・ 通信ポートに割り当てられているポート番号は、パソコンの機種によって異なります。パソコンの取扱説明書にてご確認ください。

6 「プリンタ ソフトウェアのインストール」画面が表示されます。



[ディスク使用]ボタンをクリックします。

7 「フロッピーディスクからインストール」ウィンドウが表示されます。



[参照]ボタンをクリックし、「製造元のファイルのコピー元」にダウンロードしたプリンタドライバのあるフォルダを選択して、[OK]ボタンをクリックします。

8 「プリンタ ソフトウェアのインストール」画面に戻ります。

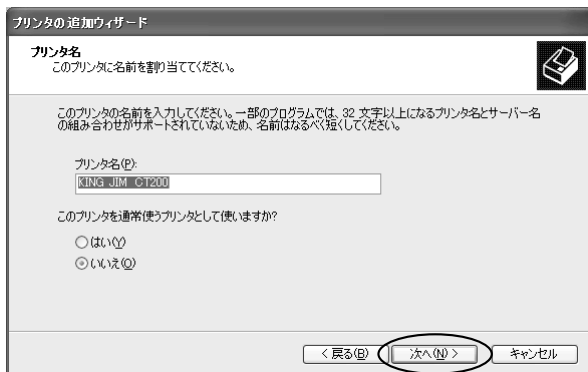


「プリンタ」の欄に「KING JIM CT200」と表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



「このドライバはデジタル署名されていません」と表示されますが、問題ありません。

9 「プリンタ名」を指定する画面が表示されます。



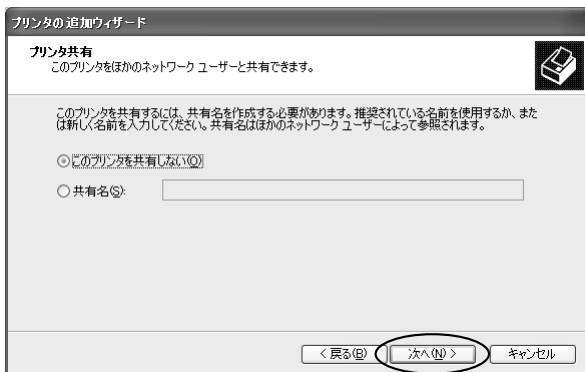
「プリンタ」の欄に「KING JIM CT200」と表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



「通常使うプリンタ」とは？

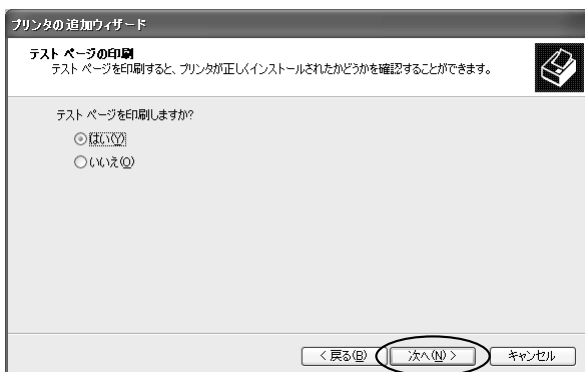
パソコンで印刷するとき、日常的にもっともよく使用するプリンタを「通常使うプリンタ」として設定(「はい」を選択する)すると、印刷を選択した場合、最初に「通常使うプリンタ」が使用するプリンタとして選択されます。

10 「プリンタ共有」画面が表示されます。



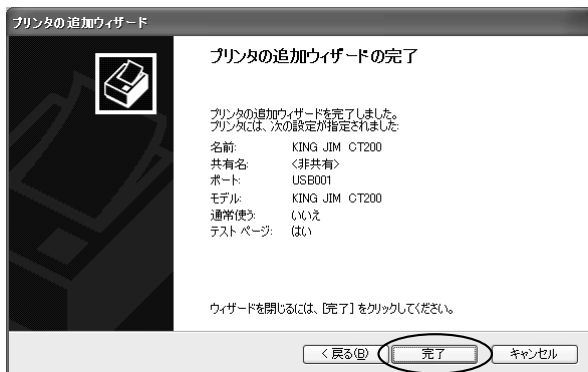
プリンタを共有するかどうかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。
共有する場合は共有名を入力します。

11 「テストページの印刷」画面が表示されます。



セットアップ終了後にテストページを印刷するかどうかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

12 「プリンタの追加ウィザードの完了」画面が表示されます。

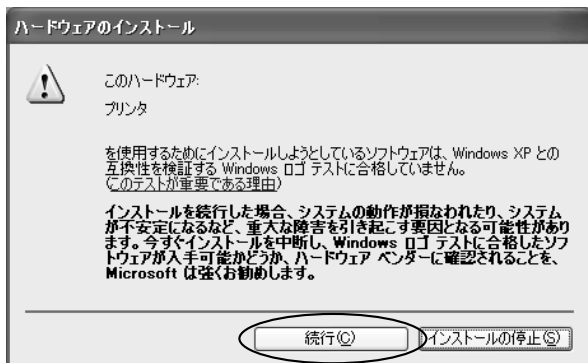


選択したプリンタの設定が表示されます。内容を確認して[完了]ボタンをクリックします。

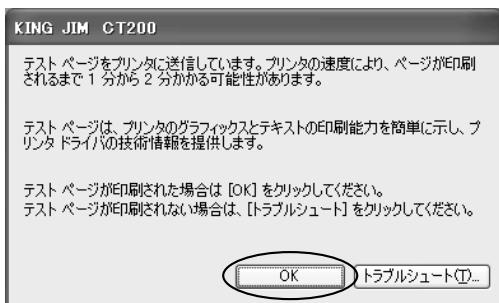
13 インストールが開始されます。



以下のようなメッセージが表示されますが、当社にて動作確認を行っております。そのまま[続行]ボタンをクリックしてインストールを継続してください。



- 14 テストページを印刷する場合は、テストページ印刷のウィンドウが表示され、インストールは終了します。



インストールが終了すると、「プリンタとFAX」(Windows 2000の場合は「プリンタ」)に「KING JIM CT200」が追加されます。



デバイスドライバのインストール(Windows 98/98SE/Me)

パソコンから印刷できるようにするために、デバイスドライバをインストールしてください。

デバイスドライバは、当社ホームページからダウンロードしてください。

アドレス：<http://www.kingjim.co.jp/>

ドライバのダウンロード方法は、ホームページをご覧ください。

ここでは、Windows 98/98SE/Meについて説明します。
Windows 2000/XPについては、16ページをご参照ください。

ここでは、Windows98の画面を例に説明しますが、操作方法はWindows98SE、Windows Meの場合も同様です。

本機をUSB接続(CT200U)で使用する場合は、インストール開始前にあらかじめ空きポート(USBポート)の番号を確認してください。
本機は、空きポート中の最も小さい番号のポートを使用します。

ご使用になる接続方法によって、以下のページへ進んでください。

- ・ **USB接続**

 - USBポートドライバのインストール(→29ページ)

- ・ **シリアルケーブル接続(シリアル/パラレル接続)***

 - プリンタドライバのインストール(→41ページ)

- ・ **パラレルケーブル接続(シリアル/パラレル接続)***

 - プリンタドライバのインストール(→42ページ)

※シリアルケーブル・パラレルケーブルで接続する場合は、本機のインターフェイスを設定する必要があります。「プリンタの機能設定」(→15ページ)の手順にしたがって設定を行ってください。

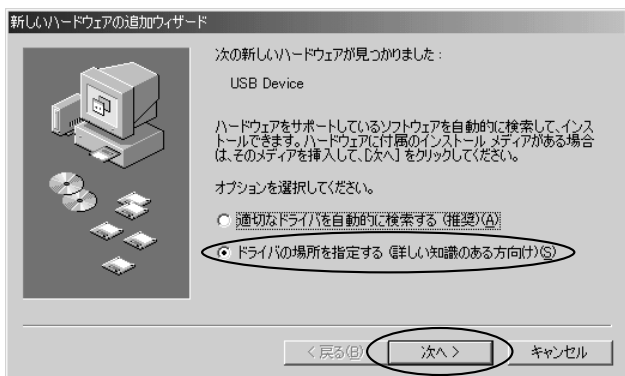
●USBポートドライバのインストール(USB接続)

USB接続で本機(CT200U)を使用する場合は、USBポートドライバをインストールします。

USBポートドライバをインストールする手順は以下の通りです。

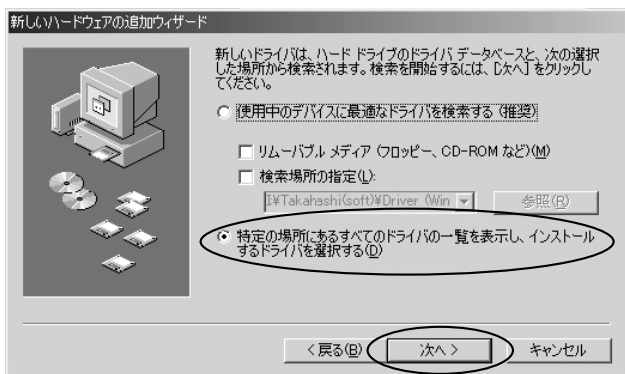
シリアルポートまたはパラレルポートで接続する場合は、この手順は必要ありません。プリンタドライバのインストール(シリアル/パラレル接続)(→42ページ)へ進んでください。

- Windowsを起動し、パソコンと本機をUSBケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
プラグ&プレイでデバイスが認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。



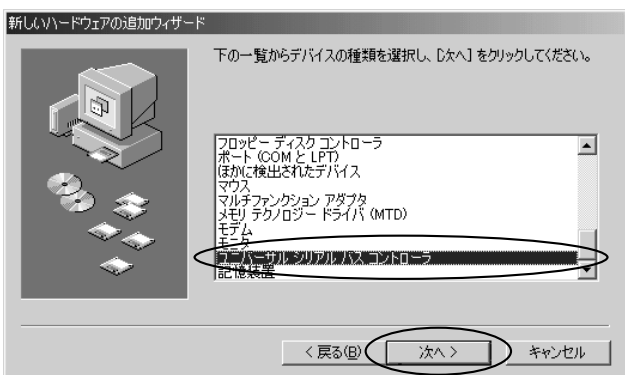
「ドライバの場所を指定する」を選び、[次へ]ボタンをクリックします。

2 ドライバの検索場所を指定する画面が表示されます。



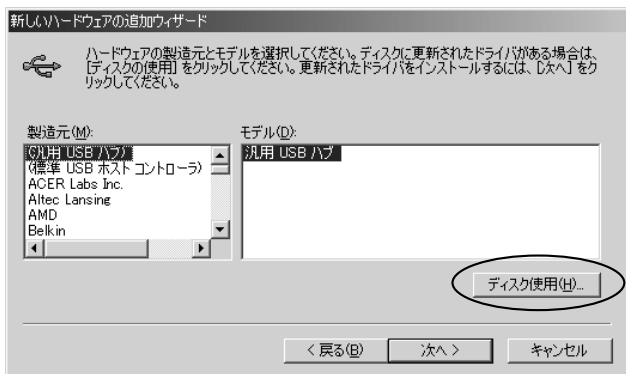
「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

3 インストールするデバイスの種類を選択する画面が表示されます。



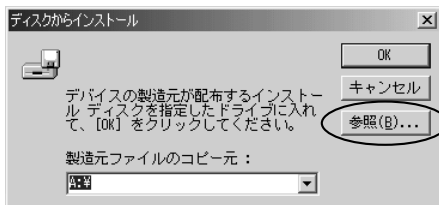
一覧から「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

4 ハードウェアの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。



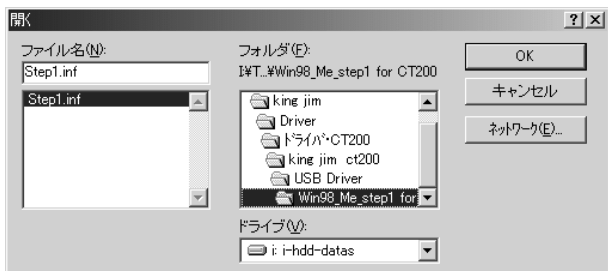
[ディスク使用]ボタンをクリックします。

5 「ディスクからインストール」画面が表示されます。



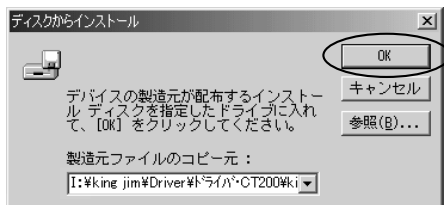
[参照]ボタンをクリックします。

6 「開く」画面が表示されます。



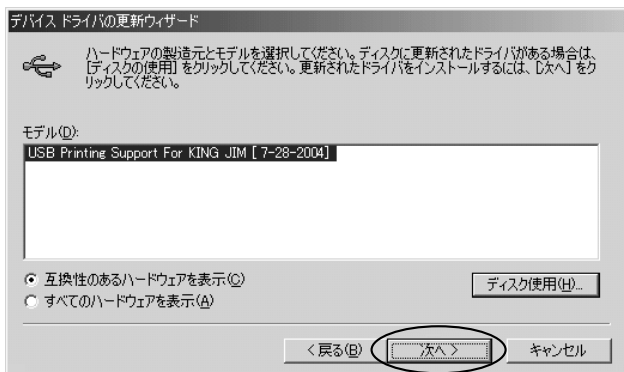
USBポートドライバの入っているフォルダを選択し、"Step1.inf" (USBドライバ・インストールファイル)を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

7 「ディスクからインストール」画面に戻ります。



[OK]ボタンをクリックします。

8 ハードウェアの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。



「USB Printing Support For KING JIM[7-28-2004]」 ([]内の数字は変更される場合があります)が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

9 「デバイス用のドライバ ファイルの検索」画面が表示され、「USB Printing Support For KING JIM」 「このデバイス用に選択したデバイスをインストールする準備ができました。」と表示されます。



[次へ]ボタンをクリックします。

- 10 ドライバのインストールが開始されます。
ドライバのインストールが終了すると、「ドライバがインストール
されました」画面が表示されます。

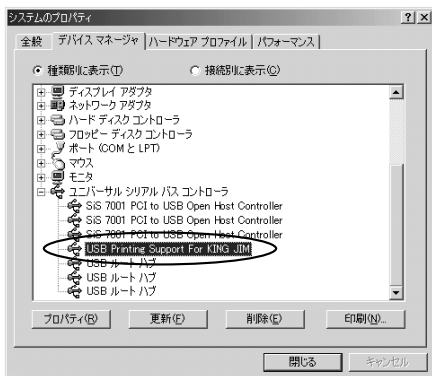


[完了]ボタンをクリックします。
これで、USBポートドライバのインストールは終了です。
デバイスのツリーから、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」
を選択し、「USB Printing Support for KING JIM」が表示される
ことを確認します。



USBポートドライバの確認方法

USBポートドライバが正しくインストールされたことを確認するには、「コントロールパネル」の「システム」でデバイスマネージャー」を表示します。



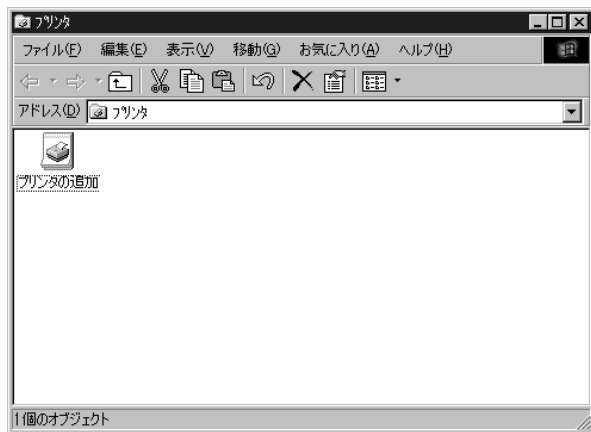
プリンタドライバのインストール(USB接続)(→35ページ)へ進んでください。

●プリンタドライバのインストール(USB接続)

本機をUSB接続で使用する場合、プリンタドライバをインストールする手順は以下の通りです。

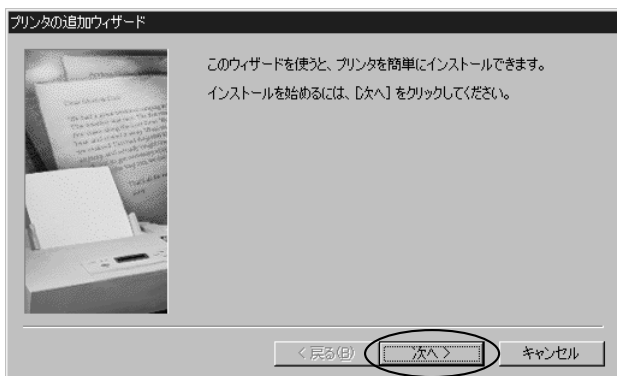
シリアル接続またはパラレル接続で使用する場合は「プリンタドライバのインストール(シリアル/パラレル接続)」(→41ページ)を参照してください。

- 1 Windowsを起動し、パソコンと本機をケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
- 2 「コントロールパネル」から、「プリンタ」を開きます。「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



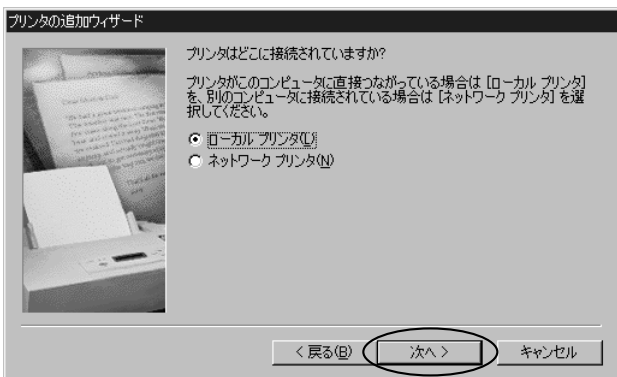
[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。

3 「プリンタの追加ウィザード」が表示されます。



[次へ]ボタンをクリックします。

4 プリンタの接続先を確認する画面が表示されます。



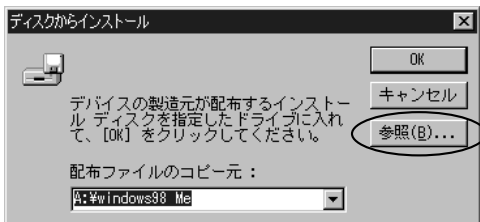
接続先に「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

5 プリンタの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。



[ディスク使用]ボタンをクリックします。

6 「ディスクからインストール」ウィンドウが表示されます。

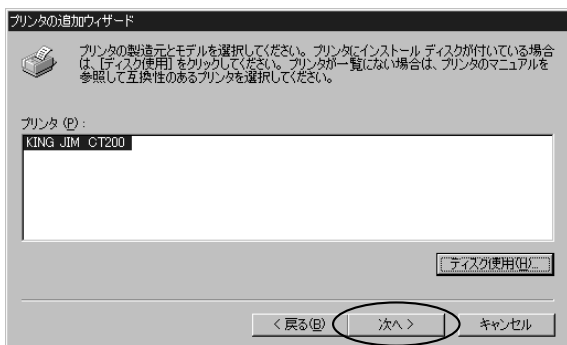


[参照]ボタンをクリックし、ダウンロードしたデバイスドライバのフォルダ内から以下のように選択します。

"¥KING JIM CT200¥windows98 Me(V3_182)(CT200U
用)¥Win98_Me_step2 for CT200U"

フォルダを選択したら、[OK]ボタンをクリックします。

7 プリンタの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。

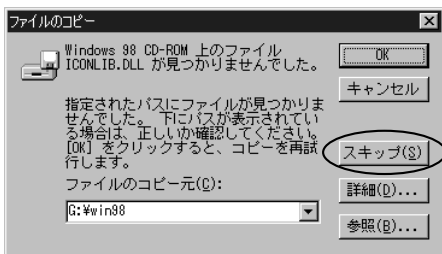


「プリンタ」の欄に「KING JIM CT200」と表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

8 ファイルのコピーが開始されます。



ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」というメッセージ画面が表示された場合は、[スキップ]ボタンをクリックすると、そのままインストールが続行します。この画面は3回表示されます。

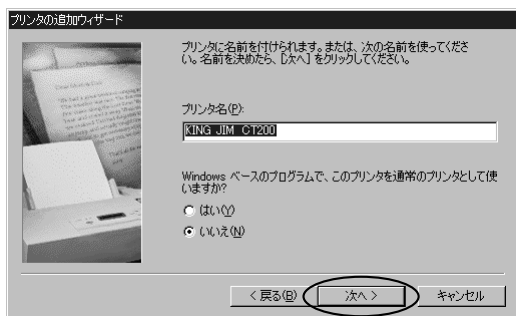


9 プリンタで使用するポートを選択する画面が表示されます。



「USB001」などUSBポート(空いている最も小さい番号)を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

10 プリンタの名前を入力する画面が表示されます。



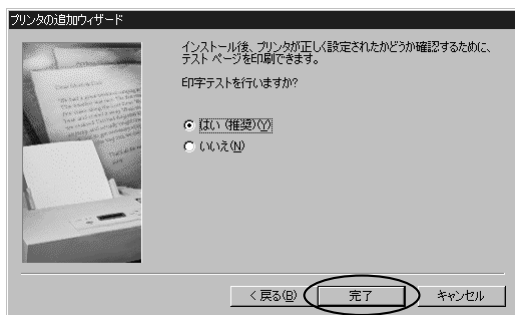
「プリンタ名」の欄に「KING JIM CT200」と表示されます。「通常のプリンタ」として使うかどうかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

MEMO

「通常のプリンタ」とは？

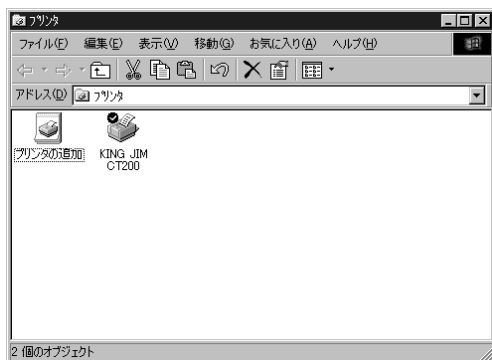
パソコンで印刷するとき、日常的にもっともよく使用するプリンタを「通常のプリンタ」として設定(「はい」を選択する)すると、印刷を選択した場合、最初に「通常のプリンタ」が使用するプリンタとして選択されます。

- 11 インストール終了後にテストページを印刷するかどうかを選択する画面が表示されます。



テストページを印刷するかどうかを選択して、[完了]ボタンをクリックします。

- 12 インストールが終了すると、「KING JIM CT200」が追加された「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



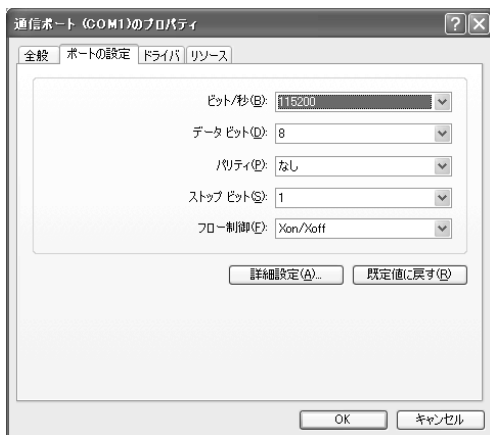
うまくインストールできない時はStep 8でスキップせず、OSの入ったCD-ROMを入れ、そこを指定するか、ハードディスク内のOSが入っているエリアを指定してください。

●通信ポートの設定(シリアルポート接続)

シリアル接続で本機(CT200P)を使用する場合は、本機の通信条件に合わせて通信ポートの設定を行います。USBまたはパラレルで接続する場合は、設定の必要はありません。

通信ポートの設定の手順は以下の通りです。

- 1 「コントロールパネル」の「システム」で「デバイスマネージャー」を開き、デバイスのツリーから、「ポート(COMとLPT)」を選び、設定したいポートを右クリックして、「プロパティ」を選択します。「通信ポート COMのプロパティ」画面が表示されます。



CT200側の通信関連の初期設定は以下の通りです。この設定に合わせてポートを設定してください。

設定項目	設定内容
ビット/秒	115200bps
データビット	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	Xon/Xoff

ポートの設定が終了したら、プリンタドライバのインストール(→42ページ)へ進んでください。

●プリンタドライバのインストール(シリアル/パラレル接続)

本機をシリアルポート接続またはパラレルポート接続で使用する場合、プリンタドライバをインストールする手順は以下の通りです。

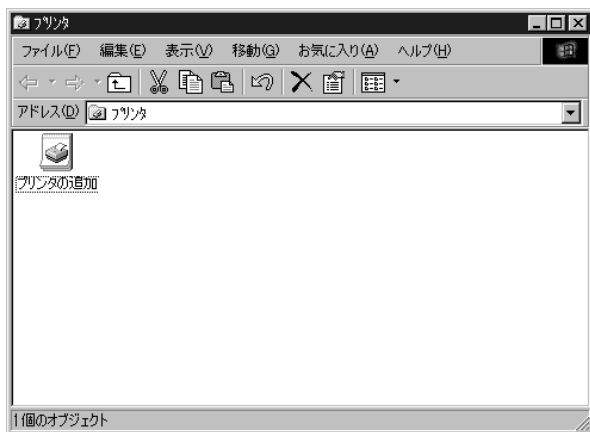
USB接続で使用する場合は「プリンタドライバのインストール(USB接続)」（→35ページ）を参照してください。

シリアル接続するときは通信ポートの設定をしてください。

- 1 Windowsを起動し、パソコンと本機をケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

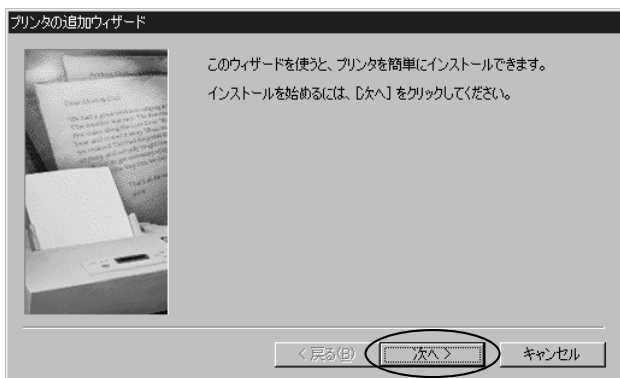
シリアル接続またはパラレル接続で本機を使用する場合は、本機のインターフェイスを設定する必要があります。「プリンタの機能設定」（→15ページ）の手順にしたがって設定を行ってください。

- 2 「コントロールパネル」から、「プリンタ」を開きます。「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



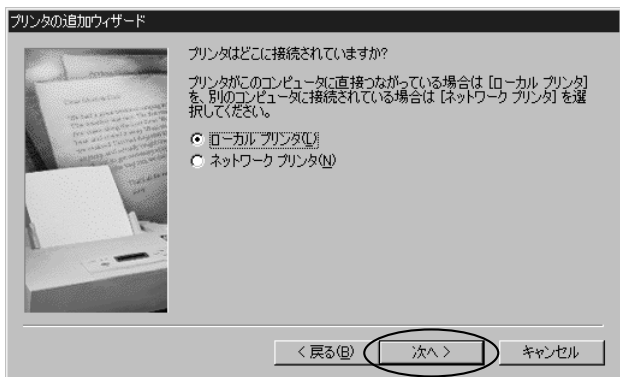
[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。

3 「プリンタの追加ウィザード」が表示されます。



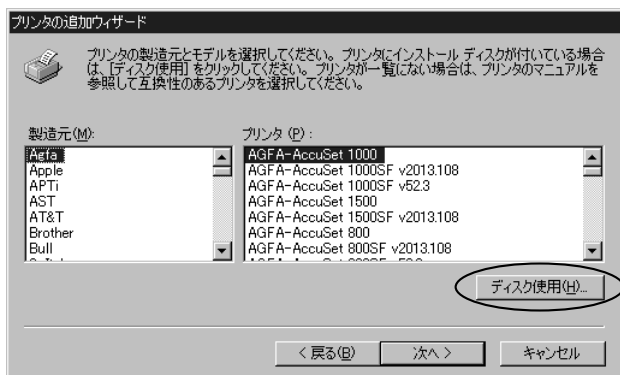
[次へ]ボタンをクリックします。

4 プリンタの接続先を確認する画面が表示されます。



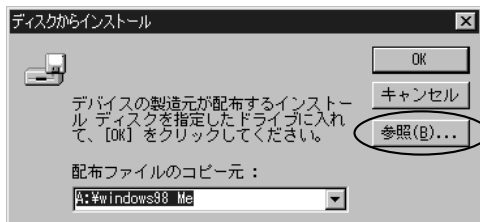
接続先に「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

5 プリンタの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。



[ディスク使用]ボタンをクリックします。

6 「ディスクからインストール」 ウィンドウが表示されます。

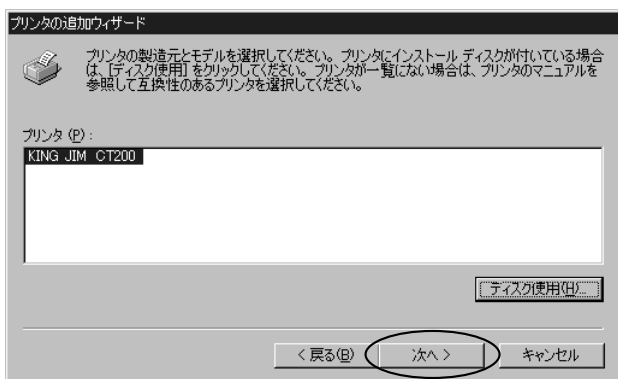


[参照]ボタンをクリックし、ダウンロードしたデバイスドライバのフォルダ内から以下のように選択します。

"¥KING JIM CT200¥windows98 Me(V3_182)(CT200P 用)"

フォルダを選択したら、[OK]ボタンをクリックします。

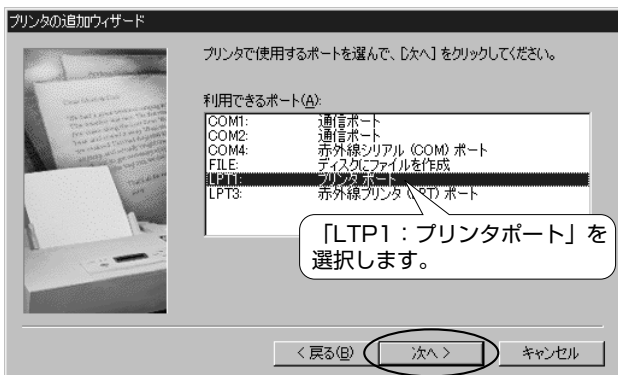
7 プリンタの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。



「プリンタ」の欄に「KING JIM CT200」と表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

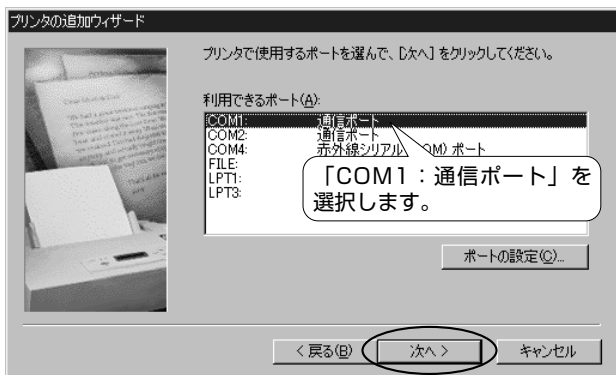
8 プリンタで使用するポートを選択する画面が表示されます。

・パラレルポート接続の場合



「LPT1:プリンタポート」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

・シリアルポート接続の場合

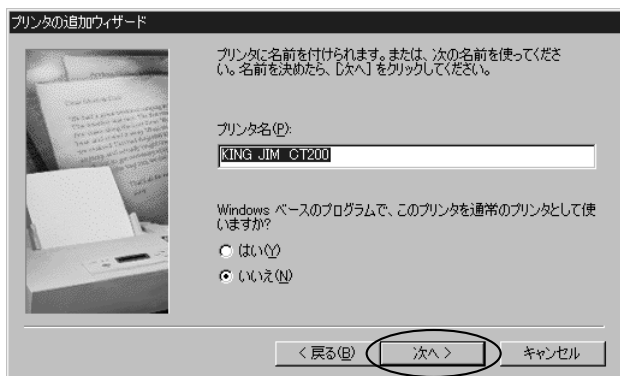


「COM1:通信ポート」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



- ・ COM1に他の機器を接続している場合は、COM2など、他のCOMポートを選択し、そのポートに接続します。
- ・ 通信ポートに割り当てられているポート番号は、パソコンの機種によって異なります。パソコンの取扱説明書にてご確認ください。

9 プリンタの名前を入力する画面が表示されます。



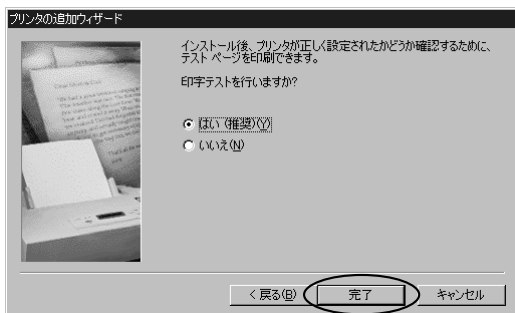
「プリンタ名」の欄に「KING JIM CT200」と表示されます。「通常のプリンタ」として使うかどうかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



「通常のプリンタ」とは？

パソコンで印刷するとき、日常的にもっともよく使用するプリンタを「通常のプリンタ」として設定（「はい」を選択する）すると、印刷を選択した場合、最初に「通常のプリンタ」が使用するプリンタとして選択されます。

10 インストール終了後にテストページを印刷するかどうかを選択する画面が表示されます。

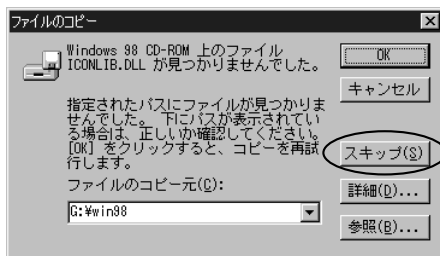


テストページを印刷するかどうかを選択して、[完了]ボタンをクリックします。

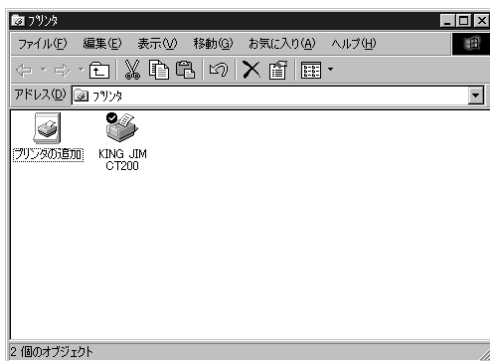
11 ファイルのコピーが開始されます。



ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」というメッセージ画面が表示された場合は、[スキップ]ボタンをクリックすると、そのままインストールが続行します。



12 インストールが終了すると、「KING JIM CT200」が追加された「プリンタ」ウィンドウが表示されます。



MEMO

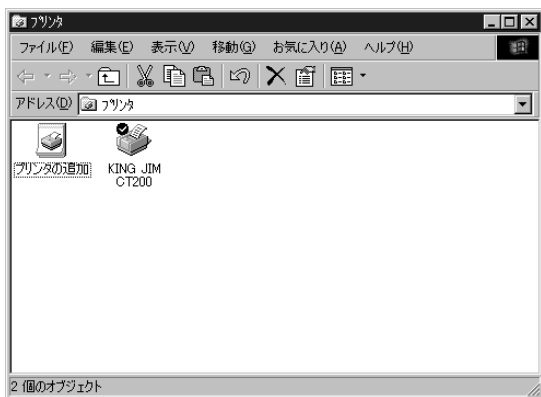
うまくインストールできない時はStep11でスキップせず、OSの入ったCD-ROMを入れ、そこを指定するか、ハードディスク内のOSが入っているエリアを指定してください。

プリンタドライバのアンインストール(Windows共通)

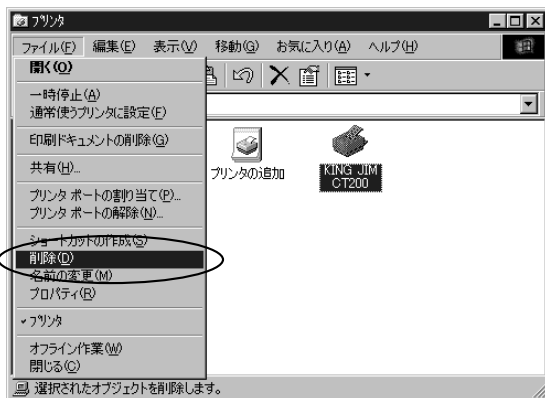
プリンタドライバの再インストールを行なう際は、その前にインストール済みのプリンタドライバを削除してください。

この操作はすべてのWindows共通です。

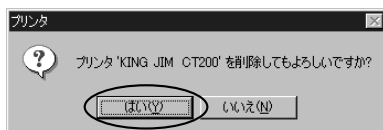
- 1 「コントロールパネル」から「プリンタ」(Windows XPの場合は「プリンタとFAX」)を開きます。



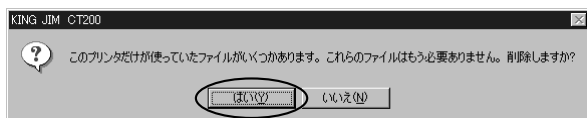
- 2 「KING JIM CT200」を選択し、[ファイル]メニューの[削除]を選択します。



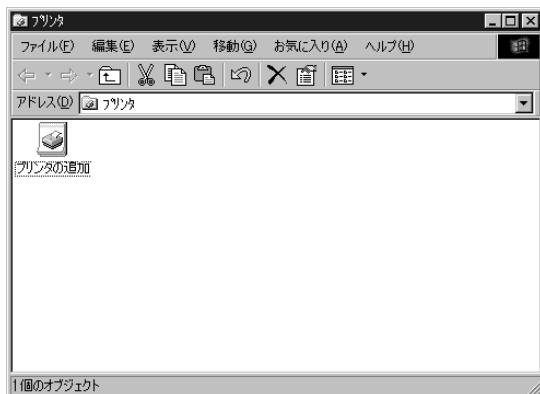
- 3 削除を行なうかどうかを確認するウィンドウが表示されます。
[はい]を選択します。



- 4 ファイル削除を確認するウィンドウが表示されます。
[はい]を選択します。



以上でアンインストールは終了です。



印刷するには

ここでは印刷の手順を説明します。

●パソコンからの印刷の準備

パソコンから印刷する場合は、それぞれの接続方法でパソコンと本機を接続します。

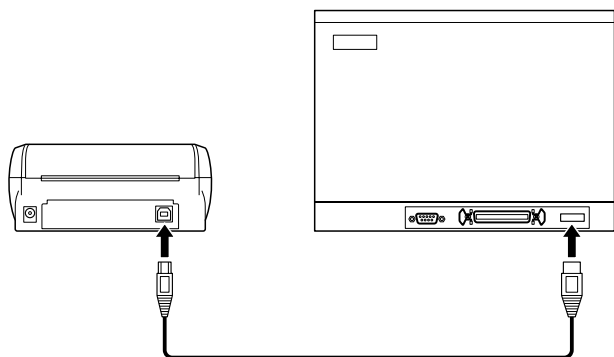
・USBケーブルで接続する(CT200U)

パソコンのUSBポートとプリンタのUSBポートを市販のUSBケーブルで接続します。

USBケーブルで接続すると、本機は自動的にUSBモードとなります。USBケーブルは、プリンタ側がUSB 4P Bタイプのもので用意ください。

接続はインストール時と同じポートにしてください。

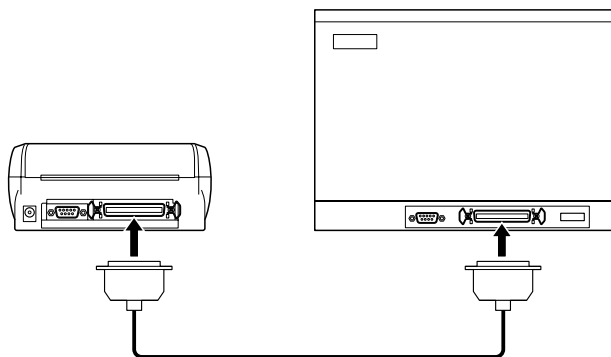
パソコンに複数のUSBポートがある場合は、インストールしたときに接続したUSBポートへ接続してください。



・ パラレルケーブルで接続する(CT200P)

パソコンのプリンタポートとプリンタのパラレルポートを市販のパラレルケーブル(プリンタケーブル)で接続します。

パラレルケーブル(プリンタケーブル)はシールドケーブル、プリンタ側が36pinアンフェノールタイプのものでご用意ください。



⚠ 注意

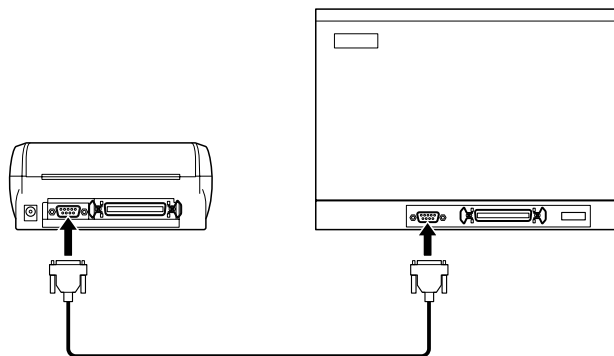
- ・ パソコンとプリンタの電源をOFFにしてから接続してください。
- ・ パラレル接続で印刷する場合は、本機にシリアルケーブルを接続せず、接続するケーブルはパラレルケーブルのみとしてください。

・シリアルケーブルで接続する(CT200P)

パソコンのシリアルポートとプリンタのシリアルポートを市販のシリアルケーブルで接続します。

シリアルケーブルは、9pin Dsub×2 メスタイプのものをご用意ください。

本機(CT200P)で使用できるシリアルケーブルのタイプは、「クロスケーブル」「リバースクーブル」「インターリンクケーブル」です。

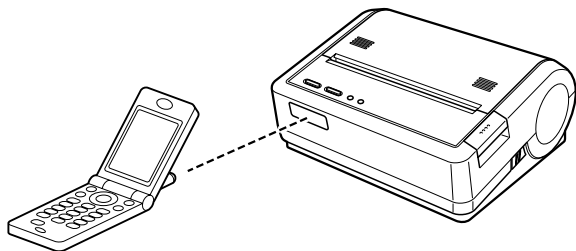


⚠ 注意

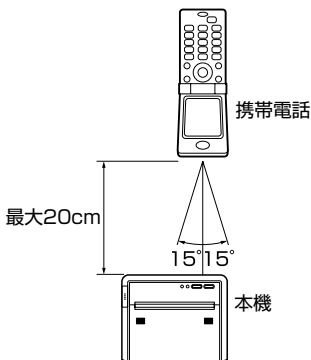
- ・ パソコンとプリンタの電源をOFFにしてから接続してください。
- ・ シリアル接続で印刷する場合は、本機にパラレルケーブルを接続せず、接続するケーブルはシリアルケーブルのみとしてください。

●携帯電話からの印刷の準備

携帯電話から印刷する場合は、赤外線接続で印刷します。
携帯電話の赤外線受光部と本機を向い合わせます。



携帯電話と本機の距離は20cm以内になしてください。



⚠ 注意

- ・ お互いの赤外線受光部が正面になるように置いてください。左右それぞれ15度以上の傾きになると、通信エラーの原因になります。
できるだけ平行に向き合うようにセットしてください。
- ・ 赤外線通信で印刷する場合は、本機にUSBケーブルを接続しないでください。USBケーブルで接続すると、本機は自動的にUSBモードになります。
- ・ 太陽光などの強い光が当たる場所は通信エラーの原因になる場合があるため避けてください。

・携帯電話からの印刷の手順

携帯電話から本機(CT200U)へのメールの印刷の手順は以下の通りです。

以下の操作は携帯電話からの印刷の手順の例です。携帯電話の機種によって操作方法が異なります。詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

- 1 プリンタ(CT200U)の電源を入れます。
このとき、USBケーブルは外しておいてください。USBケーブルを接続していると、赤外線による印刷は行えません。
- 2 携帯電話で、印刷したいメールをタイトル一覧から選択します。
- 3 機能メニュー一覧から「赤外線送信」を選択して、携帯電話の赤外線通信窓をプリンタ(CT200U)のIrDA受光部に向かい合わせて出力します。
- 4 携帯電話とプリンタ(CT200U)の赤外線通信を行い、メールの内容が印刷されます。
赤外線通信中はERROR/RECEIVEランプが点滅します。
- 5 印刷が終了したら、FEEDボタンを押して用紙を送り出して、切り離します。



- ・ 対応する携帯電話の機種等の情報については、当社ホームページをご覧ください。
サイトアドレス：<http://www.kingjim.co.jp/>
- ・ 携帯電話の印刷の操作については、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

●用紙について

本機では、以下の用紙が使用できます。

プリント用紙(CTR2005)：幅112mm×30m/A6サイズ約200枚分
ロール状の用紙です。

⚠注意

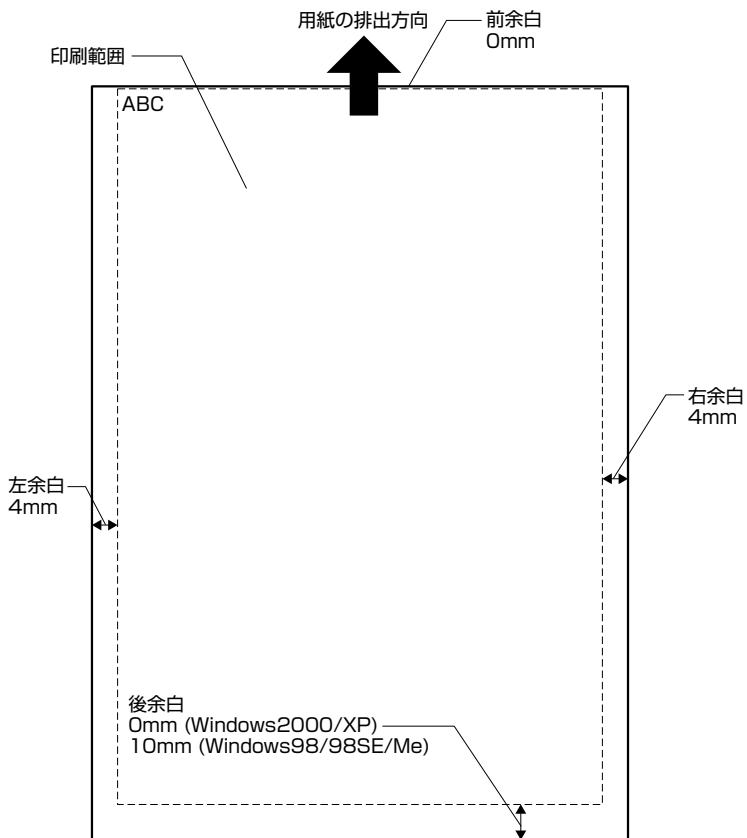
本製品のプリント用紙は感熱紙ですので、長期間の保存には適しておりません。用紙や、印刷結果が時間の経過に伴って変色、退色するため、使用にあたっては、次の点に注意してください。また、大切なプリントアウトは、PPC(普通紙)コピーなどで複写することをおすすめします。

- ・ 開封後はなるべく早くお使いください。
- ・ 感熱紙は70℃近くから発色しますので、直射日光など強い光をあてると変色します。
- ・ 塩化ビニール製品と密着させないでください。密着させると退色します。
- ・ ジアゾ(青焼き)コピー紙とは密着させないでください。複写直後のジアゾ(青焼き)コピー紙と密着させると退色します。
- ・ 朱肉およびスタンプインクなどで捺印しないでください。
- ・ アルコール類や有機溶剤などの薬品に接触すると変形します。
- ・ 紙面をツメや堅い金属などでこすらないでください。摩擦熱で発色することがあります。
- ・ 40℃以上60%以上の高温・多湿の場所で保管しないでください。
- ・ 炎天下の自動車内などで保管しないでください。
- ・ ご使用後は必ずパッケージに入れて保管してください。

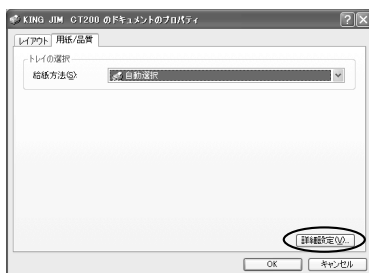
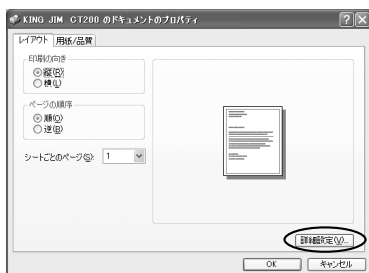
・印刷範囲について

本機で印刷できる範囲は次の図の範囲です。

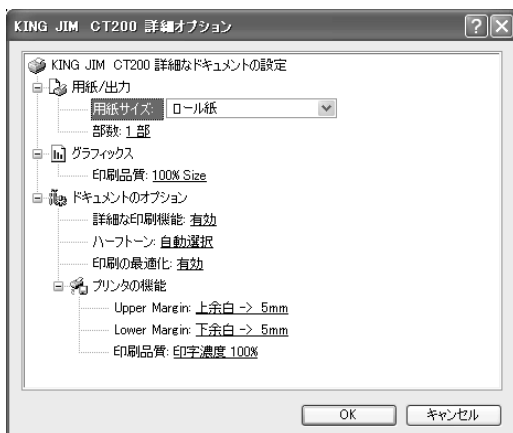
本図は最大範囲で、実際の印字範囲はプリンタドライバの設定によって変わります。



2 「レイアウト」タブまたは「用紙/品質」タブ内にある[詳細設定]ボタンをクリックします。



3 印刷に関する設定を行います。



設定内容は以下の通りです。下線の付いた項目は初期設定値です。

設定項目	内 容
用紙サイズ*	プリントするデータ用の用紙サイズを選択します。 「 <u>ロール紙</u> 」 「ロール紙 A6」 「ロール紙 A6(A4縮小)」
部数	印刷部数を設定します。
印刷品質*	印刷の縮小率を選択します。 「 <u>100% Size</u> 」 「50%Size」
詳細な印刷機能	「有効」 「無効」
ハーフトーン	中間調の表現方法を選択します。 「 <u>自動選択</u> 」 「スーパーセル」 「ディザ 6×6」 「ディザ 8×8」
印刷の最適化	「有効」 「無効」
Upper Margin*	印刷時の上余白の値を設定します。 「上余白-> 0mm」 「 <u>上余白-> 5mm</u> 」 「上余白-> 10mm」 「上余白->15mm」 「上余白-> 20mm」
Lower Margin*	印刷時の下余白の値を設定します。 「下余白-> 0mm」 「 <u>下余白-> 5mm</u> 」 「下余白-> 10mm」 「下余白->15mm」 「下余白-> 20mm」
印刷品質	印刷時の濃度を設定します。 「印字濃度 20%」 「印字濃度 40%」 「印字濃度 60%」 「印字濃度 80%」 「 <u>印字濃度 100%</u> 」 「印字濃度 120%」 「印字濃度 140%」 「印字濃度 160%」

※の付いた項目、「用紙サイズ」「用紙品質」「Upper Margin」「Lower Margin」は「用紙/品質」画面の「給紙方法」によって、設定できる内容が異なります。

・用紙サイズについて

- ロール紙 : データをページの区切りなく最後まで印刷します(可変長印刷)。
- ロール紙A6 : データをA6範囲で区切り印刷します(固定長印刷)。
- ロール紙A6 : A4で作成したデータをA6サイズ(50%縮小)で(A4縮小)印刷します。
- ユーザー設定 : 用紙の長さを設定し、印刷します。

給紙方法・用紙サイズ・印刷品質は以下の組み合わせで設定してください。

給紙方法	用紙サイズ	印刷品質	Upper Margin/ Lower Margin
自動選択 可変長	ロール紙	100%	上余白 0・5・10・15・20 下余白 0・5・10・15・20

給紙方法	用紙サイズ	印刷品質	Upper Margin/ Lower Margin
自動選択 固定長	ロール紙A6 ユーザー設定	100%	上余白 0 下余白 0

給紙方法	用紙サイズ	印刷品質	Upper Margin/ Lower Margin
自動選択 固定長	ロール紙A6 (A4縮小)	50%	上余白 0 下余白 0

可変長：文章やデータを最後まで、連続して印刷します。

固定長：固定したサイズのページごとに印刷を行います。

66666
MEMO

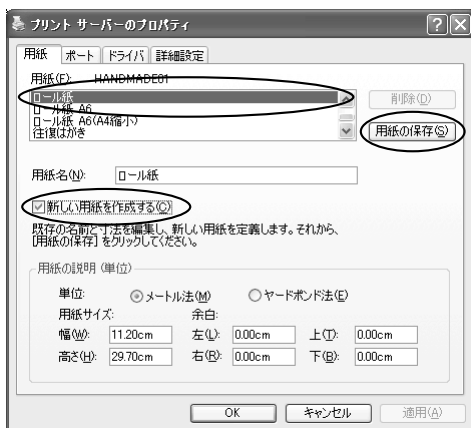
- ・ A4サイズのデータをA6サイズに縮小して印刷する場合は、「50%Size」を選択してください。
- ・ 原寸で印刷したい場合は、「100%Size」を選択してください。
- ・ A4サイズのデータを「100%Size」で印刷した場合は、一部分しか印刷できません。

・用紙サイズの追加(ユーザー設定)

お好みの用紙の長さを設定できます。設定は以下の方法で行います。

コントロールパネルから「プリンタ」を開き、「KING JIM CT200」を選択した状態で、[ファイル]メニューの「サーバーのプロパティ」を選択します。

「プリントサーバーのプロパティ」画面が表示されます。



「用紙」から「ロール紙」を選択し、「新しい用紙を作成する」のチェックボックスをオンにします。

「用紙名」に新しい名前を入力し、「用紙の説明」に用紙サイズと余白を入力します。

入力が終了したら、「用紙の保存」ボタンをクリックします。これで新しい用紙サイズが追加されます。「用紙」から、追加された用紙が選択できることを確認してください。

以上で用紙の追加は終了です。

・ Windows 98/98SE / Me

プリンタドライバの設定を確認します。ここでは、Windows 98/Me の設定方法を説明します。Windows 2000/XPをお使いの場合は、58ページをご参照ください。

- 1 アプリケーションの[ファイル]のメニューから[印刷]を選択すると、Windows の[印刷]ダイアログボックスが表示されます。
[印刷]ダイアログの「プリンタ名」欄で「KING JIM CT200」を選ばれていることを確認し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



「KING JIM CT200の詳細オプション」画面が表示されます。

- 2 「用紙」タブで用紙サイズに関する設定を行います。



設定内容は以下の通りです。下線の付いた項目は初期設定値です。

設定項目	内 容
用紙サイズ	プリントするデータの用紙サイズを選択します。 「 <u>ロール紙</u> 」「 <u>ロール紙A6</u> 」「 <u>ユーザー</u> 」から選択します。
印刷の向き	用紙に対する印刷の向きを指定します。
給紙方法	「 <u>可変長</u> 」「 <u>固定長</u> 」から選択します。 可変長：文章やデータを最後まで、連続して印刷します。 固定長：固定したサイズのページごとに印刷を行います。

・用紙サイズについて

ロール紙 : データをページの区切りなく最後まで印刷します(可変長印刷)。

ロール紙A6 : データをA6範囲で区切り印刷します(固定長印刷)。

ユーザー設定 : 用紙の長さを設定し、印刷します。

給紙方法・用紙サイズ・印刷品質は以下の組み合わせで設定してください。

給紙方法	用紙サイズ	印刷品質※	印刷調整※
可変長	ロール紙	100%	上余白 0~20
給紙方法	用紙サイズ	印刷品質※	印刷調整※
固定長	ロール紙A6 ユーザー	100%	上余白 0

可変長：文章やデータを最後まで、連続して印刷します。

固定長：固定したサイズのページごとに印刷を行います。

※ 「印刷品質」と「印刷調整」は[デバイスオプション]タブ(手順4)にある設定項目です。

・用紙サイズの設定(ユーザー)

用紙サイズで「ユーザー」をクリックすると用紙の幅と長さを設定するウィンドウが表示されます。幅と長さを入力して「OK」ボタンをクリックします。



設定項目	内容
幅	用紙の幅を111.9mm(4.41inch)～112.0mm(4.41inch)の間で指定します。
長さ	用紙の長さを9.9mm(0.39inch)～3276.7mm(162.21inch)の間で指定します。
単位	入力する単位を0.1mmと0.01インチから選択します。

3 「グラフィックス」タブで印刷処理に関する設定を行います。



設定内容は以下の通りです。

設定項目	内 容
解像度	「202×202」に固定されています。
ディザリング	中間色の表現方法を選択します。
濃度	印刷濃度を選択します。初期値は100に設定されています。

4 「デバイスオプション」タブで印字濃度と余白に関する設定を行います。

設定内容は以下の通りです。下線の付いた項目は初期設定値です。



設定項目	内 容
印刷品質	印刷の濃度を設定します。 「印字濃度 20%」 「印字濃度 40%」 「印字濃度 60%」 「印字濃度 80%」 <u>「印字濃度 100%」</u> 「印字濃度 120%」 「印字濃度 140%」 「印字濃度 160%」
印刷調整	印刷の上余白を設定します。 「上余白-> 0mm」 <u>「上余白-> 5mm」</u> 「上余白-> 10mm」 「上余白->15mm」 「上余白-> 20mm」

※ この項目は [用紙] タブの「用紙サイズ」によって設定できる内容が異なります。
P.64の表を参照してください。

●外装が汚れた場合

プリンタの表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

⚠ 注意

- ・ シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- ・ プリンタの内部は絶対に水などで濡らさないでください。

主な仕様

項目	仕様
印字方式	感熱ラインドット方式
解像度	203dpi
コマンド体系	ESC/POS準拠
印字速度	80mm/s max (ACアダプタ使用時) 75mm/s max (バッテリー使用時)
バーコード	UPC-A/E、JAN8/13、CODE39、ITF、NW7 CODE128(EAN128)、QRCode(Model2) DataMatrix、PDF417、MicroPDF417、 MaxiCode
使用感熱紙	品番：CTR2005 (5本/箱) 紙幅：112mm プリント用紙長さ：約30m プリント用紙外径：50mm
インターフェイス	<CT200U> USB通信USB1.1準拠 コネクタ：USB 4PB タイプ 赤外線通信IrDA1.1準拠 IrOBXプロトコル 通信速度：(2400, 9600, 19.2k, 38.4k, 57.6k, 115.2k)(bps) 通信可能距離：1cm~30cm 指向性：光軸に対して約±15度 <CT200P> パラレル(セントロニクス準拠) コネクタ：36pinアンフェノール シリアル(RS-232C準拠) コネクタ：9pin D-SUBオス(インチネジ) シリアルインターフェイス RS-232C準拠 転送速度：1115.2k(bps) データ長：8ビット ストップビット：1または2ビット パリティ：なし フロー制御：Xon/Xoff
外形寸法	154mm×129mm×67mm(W×D×H、突起部を除く)
質量	約500g(プリント用紙、リチウムイオンバッテリーを除く)
使用電源	ACアダプタ 専用ACアダプタ 品番：AS8733 入力：AC100V~240V,50/60Hz 出力：DC8.7V3.3A 電池 専用リチウムイオンバッテリー(オプション) 品番：BL717S
環境条件	動作環境 温度：5~35℃ 湿度：30%RH~80%RH(結露しないこと) 保存環境 温度：-10~40℃ 湿度：20%RH~85%RH(結露しないこと)
EMI規格	VCCI CLASS B
受信バッファ	1Kバイト

アフターサービスについて

■保証書

保証書は販売店・お買上げ年月日等の記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出される時は

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。商品と保証書をお買上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能な場合は、ご希望により有償で修理いたします。商品をお買上げ販売店までお持ちください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

受付時間:平日(月曜日～金曜日)午前9時～午後5時30分

フリーダイヤル(全国共通)

ナットクのパートナー

お客様相談室

 0120-79-8107

■最新情報については

「チャップリン」に関する最新の情報は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.kingjim.co.jp/>

■別売品のお求めでお困りのときは

プリント用紙など別売品のお求めでお困りのときは、お買上げ販売店、「チャップリン」取扱い販売店、または下記へお問い合わせください。

株式会社キングビジネスサポート

TEL03-3864-5646 FAX03-3864-5647

株式会社キングジム 〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目10番18号

札幌営業所 TEL. 011-811-0593 名古屋営業所 TEL. 052-935-4038

仙台営業所 TEL. 022-236-4110 大阪営業所 TEL. 06-6263-1654

さいたま営業所 TEL. 048-651-0198 広島営業所 TEL. 082-291-8458

本社 TEL. 03-3864-1234 福岡営業所 TEL. 092-413-3977

横浜営業所 TEL. 045-212-3280

モバイルプリンター「チャップリン」CT200U/CT200P取扱説明書
2004年9月第1版

株式会社 キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目10番18号

CT200U/CT200P

取扱説明書



KING JIM

株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

お問い合わせ

フリーダイヤル(全国共通)

ネットのパートナー

お客様相談室 ☎ **0120-79-8107**

受付時間：平日(月曜日～金曜日)午前9時～午後5時30分

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>

©2004 Printed in JAPAN-26-①